

スポーツ史 学会だより

第155号

2024年12月26日発行

スポーツ史学会事務局

〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28

十文字学園女子大学

神田研究室内

TEL : 048-260-7656

E-mail : s-kanda@jumonji-u.ac.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

I. 事務局報告

1. 会況報告(2024年11月28日現在)

1) 会員総数226名

(正会員205名、学生会員21名)

賛助会員1機関1名

2) 会費納入状況

2024年度納入者数 129名

2023年度納入者数 211名

2022年度納入者数 215名

3) 今年度会費収入総額 1,452,000円

2. 会費納入のお願い

今年度会費(正会員8,000円、学生会員5,000円、賛助会員一口10,000円以上)の納入はお済みでしょうか。未納の会員は下記まで納付をお願いいたします。

会則第9条により、3年を越えて会費を未納の場合には、会員資格を喪失することになります。また、2年間会費未納の場合には一部会員サービスを停止させていただきます。なお、会費納入状況等についてのご質問がある場合は、事務局までお問い合わせ下さい。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

3. スポーツ史学会第37回大会の開催

本年度の学会大会は11月30日(土)～12月1日(日)に、早稲田大学において開催されました(石井昌幸会員)。

第1日目は5題の一般研究発表がありました。続いてシンポジウム「スポーツ史の通史を考える 一環大西洋・アジア・南米の視点から」が開催されました。川島浩平会員の司会のもと、石井昌幸会員(早稲田大学教授)、高嶋航会員(早稲田大学教授)、松尾俊輔氏(明治大学専任講師)の3名にご登壇いただき、フロアからの質疑応答も含めて活発な議論が展開され、盛会のうちに終了しました。

第2日目は、14題の一般研究発表がありました。終了後、総会が開催されました。

4. 令和6年度総会について

令和4年度総会が次の通り開催されました。

期日:12月1日(日) 14時10分～15時10分

会場:早稲田大学

0. 学会賞表彰

総会に先立ち、以下の通り奨励賞表彰が執り行われました。

令和6年度スポーツ史学会「学会賞」表彰

著者:谷釜尋徳(東洋大学)

題目:『スポーツの日本史:遊戯・芸能・武術』

令和5年10月発行(吉川弘文館)

佐々木選考委員長より、本年度の学会賞及び奨励

賞(奨励賞は該当なし)について報告の後、松本会長より谷釜会員へ学会賞が授与されました。その後、谷釜会員より学会賞受賞の挨拶をいただきました。

1. 会長挨拶

2. 議長選出

市場俊之会員が議長に選出されました。

3. 報告事項

1) 会況報告

事務局より、2024年9月8日現在の会況について報告されました。

2) 令和6(2024)年度 事業・会計中間報告

事務局より総会配布資料に基づいて、今年度の事業・会計中間報告が行われました。

3) 令和6(2024)年度役員選挙の結果について

松浪選挙管理委員長より令和6(2024)年度役員選挙の結果について報告が行われました。

4) スポーツ史学会学会賞選考内規の改訂について

松浪理事長よりスポーツ史学会学会賞選考内規の改訂について報告が行われました。

5) 編集委員会報告

鶴木編集委員長より、『スポーツ史研究』の編集状況、会員活動報告について、「投稿申込書」の提出について、査読ガイドラインの制定について、欧文抄録を英文抄録とすることについて、報告がありました。

6) 会報『ひすぼ』について

企画委員長より、今年度は118号～120号の発行を予定しているが、119号までは発行済み、120号は年度内に発行する予定である旨報告がありました。また、1月末が〆切の120号について投稿のお願いがありました。

7) 次期学会大会について

佐々木企画担当理事より、第39回大会については理事会で協議の結果、札幌大学(瀧元誠樹会員)で開催することが決定し、会期は、2024年11月末もしくは12月初頭の予定である旨報告がありました。

8) 40周年記念事業企画委員会の設置について

松本会長より40周年記念事業企画委員会の設置について説明及び報告がありました。

9) その他

1 「ひすぼ」「学会だより」のデジタル化について

事務局より、「ひすぼ」「学会だより」のデジタル化につ

いて説明がありました。

2 次期事務局について

事務局より令和7年度より佐々木浩雄会員(龍谷大学)に事務局が移転する旨報告がありました。

4. 審議事項

1) 令和5(2023)年度 事業・決算報告について

事務局より、事総会配布資料に基づき、事業・決算報告について原案が示され、審議の結果、原案通り承認されました。

2) 令和7(2025)年度 事業・予算案について

事務局より、総会配布資料に基づき、令和7(2025)年度の事業計画案、予算書案、学会活動準備金収支予算書案について、原案が提示され、審議の結果、原案通り承認されました。

3) スポーツ史学会学会賞規程の改正について

松浪理事長より、スポーツ史学会研究助成規程の改正について、配布資料に基づいて説明があり、原案の通り、承認されました。

4) EBSCO学術論文データベースへの『スポーツ史研究』の収録について

松浪理事長よりEBSCO学術論文データベースへの『スポーツ史研究』の収録について説明があり、原案の通り、承認されました。

5) 『スポーツ史研究』投稿規程、執筆要領の改正について

鶴木編集委員長より『スポーツ史研究』投稿規程、執筆要領の改正について説明があり、原案の通り、承認されました。

5. 会議の開催

以下の会議が開催されました。

【理事会】

第171回 2024年12月1日 早稲田大学

第172回 2024年12月1日 早稲田大学

【選挙管理委員会】

第2回 2024年9月11日 早稲田大学

6. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2024年10月号が事務局に届いています。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。

なお、特集記事は<http://www.scj.go.jp> からも閲覧

可能です。

7. 「会員活動報告」の連絡について

『スポーツ史研究』第38号の巻末に掲載する「会員活動報告」の用紙を同封しますので、令和6(2024)年の研究活動報告(「修士・博士論文報告」は令和4年度を含む)をご記入のうえ、2025年1月31日までに事務局まで提出(メール送信で構いません)下さいますようお願いいたします。

8. スポーツ史学会学会賞の推薦について

令和7年度スポーツ史学会学会賞の候補論文(著書)の推薦依頼書を同封しますので、ふるってご推薦下さい。学会賞、奨励賞ともに、所属機関の異なる2名以上の会員の連名で推薦することができます。推薦の際には、応募書式(推薦書式)に沿って作成した推薦書を、2025年2月末日までに事務局にご提出下さい。

なお、2024年度総会においてスポーツ史学会学会賞規程、スポーツ史学会学会賞選考内規の改定がございましたので、書類を同封いたしました。ご確認のうえ、ご推薦くださいますようお願いいたします。

9. スポーツ史学会研究助成について

令和5(2023)年度より、スポーツ史研究の活性化及び研究の質の向上に寄与することを目的に研究助成を開始しております。募集の詳細につきましてHP、メーリングリスト、にてお知らせしております。ふるってご応募ください。

10. スポーツ史学会30周年記念誌の献本

2017年度にスポーツ史学会30周年記念誌『スポーツ史研究の未来』が完成し、会員の皆様にお届けしました。

事務局に若干の余部がございます。ご希望の会員にお分けしますので、事務局までご連絡ください。送料は事務局で負担いたします。

11. スポーツ史学会第38回大会について

第39回大会は、以下の通り開催予定です。

期 日： 2025年11月末もしくは12月上旬

会 場： 札幌大学

第39回大会担当：瀧元誠樹 会員

12. メーリングリスト作成および会員情報の集約について

現在、スポーツ史学会ではメーリングリスト作成及び

会員情報の集約を行っています。一部サービスをe-mailにて試行開始しておりますので、未登録の方は、下記のいずれかの方法で会員情報をご登録下さい。

- 1) QRコードを読み取りフォーム(Microsoft Forms)に
入力



- 2) スポーツ史学会HPから登録フォームに入力

II. 理事会報告

第171回理事会

第171回理事会が次の通り開催されました。

期 日： 12月1日(日) 12時05分～12時55分

早稲田大学にて開催

出席者：松本芳明(会長)、松浪稔(理事長)、鶴木千加子、池田恵子、石井昌幸(学会大会担当理事)、佐々木浩雄、谷釜尋徳、中房敏朗、新名佐知子、松本彰之、神田俊平(事務局)

議長：松浪稔

1. 議事録確認

- 1) 第170回理事会議事録の確認

2. メール審議

- 1) 学会賞規程及び選考内規の改訂について
- 2) 第170回理事会議事録の承認について
- 3) 新規入会について
- 4) 新規入会について
- 5) ひすば120号特集テーマについて
- 6) 査読ガイドラインについて
- 7) 新規入会について
- 8) 査読ガイドラインについて(追加審議)
- 9) 新規入会について
- 10) 令和6年度総会資料(会計関連)の承認について

3. 報告事項

- 1) 会況報告
- 2) 「スポーツ史研究」第38号の編集進捗状況について
- 3) 「ひすば」120号の進捗状況について

4) スポーツ史学会第39回大会について

5) その他

4. 審議事項

1) 2024年度総会の進行について

2) 年間計画について

3) その他

5. その他

なし

第172回理事会

第172回理事会が次の通り開催されました。

期 日：12月1日(日) 15時15分～15時50分

早稲田大学にて開催

出席者：松浪稔(会長)、中房敏朗(理事長)、池田恵子、黒須朱莉、佐々木浩雄(次期事務局)、高嶋航、新名佐知子、松本彰之、神田俊平(事務局)

議長：中房敏朗

欠席：瀧元誠樹

1. 報告事項

1) その他

2. 審議事項

1) 理事長の選任について

2) 会務及び委員会分掌

3) 年間計画について

4) 次期学会大会開催日程について

5) その他

3. その他

Ⅲ. 編集委員会報告

1. 『スポーツ史研究』への投稿

現在、2025年3月発行予定の第38号の編集作業を進めております。

『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けております。投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開き及び学会ホームページに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認下さい。

投稿先は、次の通りです。

〒658-8501 兵庫県神戸市東灘区岡本8-9-1
甲南大学 全学共通教育センター 鶴木研究室
スポーツ史研究編集委員会 宛
ikarugi@konan-u.ac.jp

Ⅳ. 会報『ひすぼ』報告

1. 『ひすぼ』特集テーマの募集について

現在、第121号以降の特集テーマを募集していますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

Ⅴ. 会員の動向

1. 入会・退会・種別変更

<入会>

次の方の入会が承認されました。(敬称略)

正会員

小野 隆洋(山口芸術短期大学芸術表現学科)
(2024年9月30日承認)

荒井 雅子(ロシア語通訳協会(通訳)、関東学院大学非常勤講師)(2024年11月22日承認)

学生会員

高見 哉多(神戸大学大学院)(2024年9月30日承認)

YANG JIKANG(早稲田大学)(2024年11月26日承認)

2. 所属変更について

所属、連絡先住所等に変更があった場合には、必ず事務局までご一報ください。所属変更、連絡先の変更がないまま住所不明になる会員もいらっしゃいます。

なお、会員の皆様への諸連絡を円滑にするために、メールアドレスに変更があった方は、必ず事務局までお知らせ下さい。

3. 会員資格の喪失と退会について

スポーツ史学会会則第9条に則り、3年間会費未納の方は、会員資格を喪失します。

また、会員が本学会を退会する際には、会員であった期間の会費を納入していただいたからの退会承認となります。

大学院を修了し、研究活動を継続せず退会する場合は、退会手続(事務局へご連絡ください)を忘れずにしてください。退会手続が遅れると、次年度の会費が発生します。学生会員の推薦者となった会員の先生も、この点にご留意いただき、ご指導をお願いいたします。特に留学生の帰国の際に、会員継続の意思がない場合は退会手続を忘れずにお願いいたします。